

する

高島市では、国スポは「ソフトボール（成年女子）」「高等学校野球（軟式）」「ウエイトリフティング」「銃剣道」の４競技を、障スポは「ソフトボール」を開催しました。

競技体験ブースも出展!!

会場では、滋賀県ウエイトリフティング協会
や OBC 高島が競技体験ブースを出展し、競
技人口の創出にご尽力いただきました！

ウェイトリフティング体験



市内団体も大活躍!

各会場では市民団体や小中学生による公開演技、始球式が行われ、会場を盛り上げていただきました。



僕たちが
高校野球（軟式）
始球式をしたで

高島野球スポーツ少年団



国スポ

※冬季大会含む

滋賀県選手団（高島市）の好成績を収めた皆さん（3位まで）

競技	種別	種目	氏名	所属	結果
陸上	成年男子	800m	落合 晃	駒澤大学	1位
セーリング	成年女子	国スポ ウインド サーフィン級	伊勢田 愛	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	1位
ウェイト リフティング	成年男子	55kg 級 クリーン & ジャーク	深見 健	明治大学	1位
		55kg 級スナッチ			2位
トライアスロン	成年男子	－	内田 弦大	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	1位
スキー	成年男子	リレー 4 × 10km	野崎 豪	東京農業大学	1位
			小林 皓生	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	
			橋本 礼徳	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	
			石川 謙太郎	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	
	成年男子 A	クロスカントリー 10km クラシカル	小林 皓生	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	2位
	成年男子 B		石川 謙太郎	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	2位

特集

みんなが輝いた！わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
44年ぶり天皇杯・皇后杯獲得！！

9月28日から10月8日まで「わた SHIGA 輝く国スポ」が、10月25日から27日まで「わた SHIGA 輝く障スポ」が滋賀県で開催され、市内でも各地で熱い闘いが繰り広げられました。

滋賀県選手団は、金メダル 35 個、銀メダル 32 個、銅メダル 27 個の合計 94 個のメダルを獲得し、44 年ぶりに天皇杯（男女総合）、皇后杯（女子総合）を獲得することができました。障スポでは、金メダル 87 個、銀メダル 53 個、銅メダル 34 個の合計 174 個のメダルを獲得し、過去最多となった昨年（佐賀障スポ）の 47 個を大きく上回りました。



障スポ

（敬称略）			
競技	種目	氏名	結果
水泳	25 m自由形	土井 久明	1 位
	50 m自由形		1 位
卓球	一般卓球	河原田 大和	2 位
ボウリング	－	野元 栄作	1 位

その他の大会結果については、滋賀県大会局のホームページをご覧ください。



国スポ



障スホ



ささえる

選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう、競技の運営に携わる「競技補助員」をはじめ、来場者を会場周辺でお出迎えする「競技会補助員」など、大会の運営を支えるため、市内外から多くのボランティアにご参加いただきました。

また、市内外 21 社から大会 PR グッズなどをご協賛いただき、大会を支えていただきました。



大会を「ささえる」学生たち

銃剣道競技では市内中学校の生徒が競技補助員として、ソフトボール（成年女子）競技、高等学校野球（軟式）競技、ウエイトリフティング競技では、市内・県内の高校生が競技補助員としてボランティアに参加し、式典や競技の運営など幅広くサポートしました。

安曇川高校生がおもてなし

ウエイトリフティング競技の会場となった安曇川高校では、高校生によるおもてなしやブース出展で盛り上げていただきました。



オリジナル応援グッズで大声援!!

屋外競技の会場では「スティックバルーン」を、屋内競技の会場では「フラッグうちわ」を配布し、躍動する選手の応援に華を添えました。市内小中学校の皆さんも応援に駆け付け、選手に一生懸命声援を送りました。



みる

全国トップレベルの選手の活躍を間近で観戦するため、全国からたくさんの方に高島市内の会場を訪れていただきました。また、10月4日には、高円宮妃久子殿下がウエイトリフティング競技を御覧になられました。

キャンペーン也大盛り上がり!

たかPのオリジナルシールやエコボトルのプレゼント、豪華景品が当たるスタンプラリーも大好評!

※スタンプラリーは、賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品の発送は年内を予定しています。



「行動」が最大のレガシー

「わた SHIGA 輝く国スポ」は、44 年ぶりに天皇杯、皇后杯ともに獲得するという最高の結果を残し閉幕しましたが、『湖国の感動 未来へつなぐ』ため、この盛り上がりを絶やすことなく、来年の『青の煌めきあおもり国スポ・障スポ』につなげていきましょう!

実行委員会では、これを機に市民の皆さんには、たとえ小さなことであってもスポーツに関する行動を起こしていただくことが国スポ・障スポ開催における最大のレガシー（遺産）であると考えています!

「しる」スポーツ から「する」「みる」「ささえる」スポーツへ

今回の国スポ・障スポ開催によって、触れたことのないスポーツを「しる」ことになった方もいるでしょう。これを機会に次は「する」「みる」「ささえる」ことにチャレンジしてみたいかがでしょうか。

スポーツ（実施団体・施設情報・出前講座）

等に関する問い合わせは、市民スポーツ課までご連絡ください。また、施設利用の予約は「公共施設予約システム」をご活用いただくか、対象施設へ直接ご連絡ください。

市民スポーツ課 ☎（25）8560